

立ち別れ いなばの山の 峰に生ふる
まつとし聞かば 今歸り来む

ちはやぶる 神代も聞かず 竜田川
からくれなゐに 水くくるとは

住の江の 岸に寄る波 よるさへや
夢の通ひ路 人目よくらむ